

12/18

お笑い健康づくり事業

「お笑い健康ライフ」

第4回



市では、市民の皆様が笑っていただくとともに、日常生活の中に笑いがあふれる幸せ度の高いまち大田原を目指し、「お笑い健康づくり事業」を実施しています。

多くの方にご来場いただき、笑いを楽しんでいただきたいと思います。

●日時 12月18日(日)
午後2時30分～4時
(午後2時開場)

第4回お笑い健康ライフ

お笑い芸人2組に加えて、お笑い健康講座の受講生の皆さんが講座の成果を披露します。

●場所 市総合文化会館ホール
●内容 お笑い芸人2組のライブ(イワイガワ、中津川弦)
※お笑い健康講座受講生の皆さんの出演コーナー



井川 修司(写真左)
岩井ジョ二男(写真右)



お笑い健康講座受講生の皆さんの出演コーナー

イワイガワ

井川修司(いがわしゅうじ)
【生年月日】1973年(昭和48年)5月17日
【出身地】兵庫県
【血液型】AB型
【サイズ】身長176cm/体重68kg
【趣味】イラスト、土偶
【特技】陸上競技
【資格】測量士補
岩井ジョ二男
【生年月日】?年(昭和?年)?月?日
【出身地】千葉県
【血液型】B型
【サイズ】身長170cm/体重55kg
【趣味】トンネルマニア
【特技】大型自動二輪

中津川 弦(なかつがわげん)

【生年月日】1979年(昭和54年)9月19日
【出身地】埼玉県
【血液型】B型
【サイズ】身長174cm/体重65kg
【趣味】歌謡曲鑑賞
【特技】歌謡曲ナレーション



出演コーナーもあります。

●入場料 無料

(事前申し込み不要)

■問い合わせ

行政経営課行政経営係

TEL(23)8766

日本ペンクラブ2011年
大田原市文学サロン

2002年に「第18回『平和の日』

那須の集い」が本市で開催されて以来、毎年恒例となった大田原市文学サロン。今年は、作家の今野敏氏、エッセイストの生島ヒロシ氏、森ミドリ氏を迎え、10月22日(土)、総合文化会館ホールで「ふるさとを想う、スローライフな日本」をテーマに開催され、市民など約300人が参加しました。

第1部は、警察小説を得意とするミステリー作家の今野敏氏が「ふるさとを想う」と題し、北海道で過ごした幼少時代のエピソードなどを紹介しました。



今野 敏 氏

ふるさととは幼少期をどこで過ごしたかで決まっています。が、必ずしも場所のことではなく、なつかしさの気持ちであると語られました。生まれ育ったところは永遠にふるさと

とであり、たとえその地域が減じたとしてもその文化や精神は永遠に受け継がれていくと訴えました。また、「スローライフ」とは便利さ、都合の良さ、楽な生活を追及してできあがったこれまでの社会の方向を少しだけ変えることであり、古き良き時代の日本社会のような、人と人とのつながりがふるさとへの力となるのだと語られました。



生島ヒロシ氏と森ミドリ氏

第2部ではフリーアナウンサーとして活躍する生島ヒロシ氏と音楽家の森ミドリ氏が、東日本大震災で被害を受けたふるさとへの想いを中心とした対談を行いました。時に笑いを誘う、お二人の絶妙な話術に観客は魅了されました。森氏の奏でるピアノをバックに生島氏が詩を披露し、「一日一日、最善を尽くして生きよう」という想いに盛大な拍手が贈られました。

2部の終了後には、出演者、観客と一緒に「ふるさと」を熱唱し、今年度の文学サロンも大盛況のうちに幕を閉じました。

■問い合わせ

行政経営課行政経営係

TEL(23)8766